

リバースワイヤーセット

REVERSE-WIRE SET

医療機器承認番号：20600BZZ00751000

2

画像診断Ⅰ「生検・造影」



適応

乳腺のサージカルバイオプシー

特長

- リバースワイヤーは、乳腺（非触知病変）のサージカルバイオプシー（生検）を行う目安として有用です。
- 色素注入の併用により病変部位の確実な生検ができます。
- リバースワイヤーの先端部は留置に適した形状です。
- 穿刺針を通じてのリバースワイヤーの挿入は容易に行うことができます。



black®

管理医療機器 マーカ挿入用セット

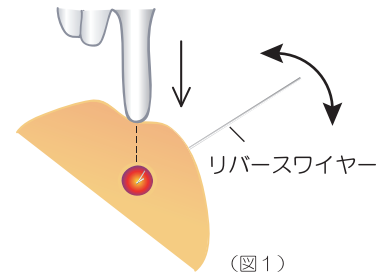
心のかよう医療器ハッコー

本製品は、一回限りで再度のご使用は行わないでください。
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

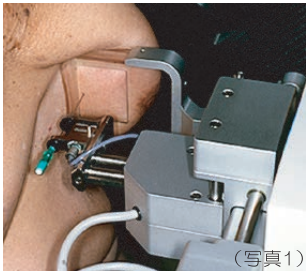
リバースワイヤーセット

使用方法

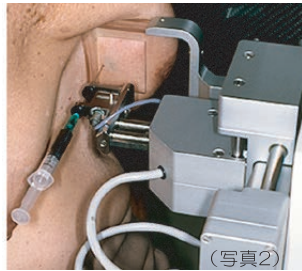
- マンモグラフィーあるいは超音波検査により、微細石灰化像、腫瘍陰影の位置確認をしてください。
- 病変部へ21Gの穿刺針を穿刺します。（写真1）
- 確認撮影を行った後、穿刺針より色素（インジゴカルミン等*）0.5mLを注入します。（写真2）
- 穿刺針よりリバースワイヤーを挿入し、再度確認撮影を施行してください。
- リバースワイヤーを残したまま、穿刺針を抜去し、リバースワイヤーを留置します。（写真3）
- リバースワイヤーの先端部と思われる付近の皮膚を圧迫して、リバースワイヤーが最も動く位置の直上を皮膚切開します。（図1）
- リバースワイヤー先端を目安として染色された部位を生検（サージカルバイオプシー）してください。



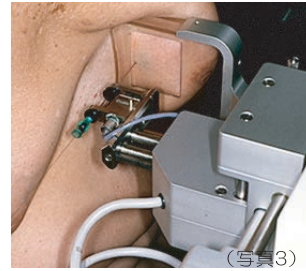
（図1）



（写真1）



（写真2）



（写真3）

写真提供：亀田総合病院 乳腺外科 三品 佳也先生

*インジゴカルミンは第一製薬株式会社の製品です。

仕 様

製品コード	サイズ		包装形態
	穿刺針	リバースワイヤー	
22390010	21G×90mm	φ0.25×230mm	1箱5セット入、1セット毎ピールオープン包装 EOG滅菌済
22390020	21G×120mm	φ0.25×230mm	

使用上の注意

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。

- リバースワイヤーを留置後、ワイヤーに強い負荷をかけるような操作は行わないでください。
留置位置が変わることがあります。
- リバースワイヤーの先端部が穿刺針を通過後、ワイヤーを手前に引き戻すと先端部が破損することがありますので引き戻し操作は避けてください。
- リバースワイヤーは必ず回収し、体内に残存させないでください。